

グローバルCOE「生体シグナルを基盤とする統合生命学」
平成22年度大学院講義 新国際基盤生命学特論2（コース3）



Dr. David C. Page

Director, Whitehead Institute

Professor of Biology, MIT

Investigator of the Howard Hughes Medical Institute

The fetal origins of sexual dimorphism in the mammalian germline

日時：

11月26日（金）

14:00 - 15:30

会場：

本郷キャンパス

理学部2号館

4F 講堂



主催：東京大学生命科学ネットワーク（ネットワーク長 山本正幸）

成績評価：出席と2つのコースに対するレポートにより判定します。

レポート課題：講演の要点と感想をA4レポート一枚にまとめる。

提出期限：12月10日

提出先：題名「新国際基盤生命学特論2（Page 博士）」としてメールで下記宛先へ。

gCOE 講義係 <gcoe_lec@biol.s.u-tokyo.ac.jp> (3日以内に返信がなければ再度確認のこと。)

レポート担当教員：柳澤 春明 生物科学専攻分子生理学研究室（内線 24427）

責任者：渡邊嘉典（分子細胞生物学研究所）ywatanab@iam.u-tokyo.ac.jp（内線 21466）

武田洋幸（理学系研究科生物科学専攻）htakeda@biol.s.u-tokyo.ac.jp（内線 24431）